

特集

環境問題を考える

# 私たちの手で!



町内のゴミステーションを見渡すと道路までゴミが散乱……（木戸地先で）

最近、環境問題が広く論議されていますが、「ゴミ」も何らかの形で影響を与えています。私たちは、良好な生活環境を保持し、次世代へ渡す責任があります。今日、私たちの生活は、物質的に大変豊かなものとなりましたが、その反面使い捨て文化が氾濫し、空缶や紙くずはいたる所に捨てられ、ゴミステーションはルールを守らない人により、ゴミが散乱しています。

町も近年のゴミの多様化や量の増大、生活排水等による水質汚濁など、その対応に苦慮していますが、このままでは美しいふるさとを築きあげることはできません。そこで、私たちの身の回りの環境問題について考えてみたいと思います。

## 町のゴミ量は約1、000t

環境衛生組合で平成3年度に収集したゴミの総量は約15、555tで、1日当たり約43tのゴミが出されたこととなります。

町分としても、年間に約1、952tのゴミが出されこれを世帯数3、273戸（6月1日現在）で割ると、1世帯当たり約600kgのゴミを出していることとなります。また、町がゴミ処

理料として組合へ負担した経費は約8、400万円でした。

ゴミ処理にこれだけの経費を投資しても、道路舗装や排水整備などとは違い、あとには何も残らず「灰」となって消えてしまうのですから、なんでもゴミとして処理するのではなく、ゴミステーションに出す前に有効利用することが大切です。

## 年度別のゴミの収集量

〔単位：t〕

区分	昭和55年度				昭和60年度				平成2年度				平成3年度			
	可燃ゴミ	不燃ゴミ	自家搬入	不法投棄	可燃ゴミ	不燃ゴミ	自家搬入	不法投棄	可燃ゴミ	不燃ゴミ	自家搬入	不法投棄	可燃ゴミ	不燃ゴミ	自家搬入	不法投棄
光町分	678.6	336.0	60.8		728.9	479.1	38.3		911.3	775.8	178.9	65.2	923.7	850.5	149.6	27.9
組合全体	4,701.5	2,430.7	2,159.1	10.7	5,234.3	3,413.0	2,285.5	17.4	6,378.2	5,086.3	3,839.9	83.2	6,397.8	5,566.6	3,440.5	150.2

組合全体とは、八日市場市・多古町・野栄町・光町の合計です。